INDONESIA Abyssinia Sumatra Aceh Bergendal

ABYSSINIA

アビシニア

スマトラ北部、ガヨ族の人々が住む、タワール湖周辺の高地は、古くからアチェ・マンデリンの産地として知られています。ベルゲンダール（Bergendal）とは、オランダ語で山と谷を意味し、標高が高く、山深い土地で、標高は１４００メーターから１６００メーターにまで達します。

品種アビシニア７は、１９２８年頃にオランダ人研究者により、エチオピアからジャワ島を経由してアチェに持ち込まれたアビシニア３という品種とティムティムという品種の交配種です。アビシニア７は、コーヒーの伝播の歴史の中で、アビシニア(エチオピアの旧名)から持ち込まれた品種の血筋を色濃く残している品種です。

ベルゲンダール地区は、オランダ人によりジャワ島からスマトラ島へコーヒーの木が持ち込まれた最も古い産地の一つであり、エチオピア由来のアビシニア種などのユニークな品種が多くみられることでも知られています。
ユニークな品種と高い標高から生み出されるのは、通常のアチェ・マンデリンとは一線を画した、独自の複雑な香味の最高級グレードです。

品名：　インドネシア アビシニア スマトラ アチェ ベルゲンダール
生産地：インドネシア、スマトラ島北部、アチェ・テンガ県、ベネルメリア、
　　ベルゲンダール地区（トバ湖畔タケンゴン市から北方）
標高：　１４００から１６００メーター
品種：　アビシニア７、ティムティム、アテンスーパー他
製法：　手摘み、スマトラ式ウェトハル方式、天日乾燥
生産者：零細農家
収穫期：９月から１月、３月から６月の２回